

鉄骨建築物の調査について

「1 一見して危険と判定される」について(共通)

全壊の場合は 1. 建築物全体又は一部の崩壊・落階の項目に○印を付し、総合判定で「危険(赤)」とし判定調査を終了する。

隣接しているがけや地盤などが一見して危険な場合は、4. その他の項目の()内にその理由を記入し、総合判定で「危険(赤)」とし調査を終了する。この場合、コメント欄と判定ステッカーの注記欄にも危険とされた理由を具体的に記入する。

この項目で判定する場合は、以下の「2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度」並びに「3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度」の項目の調査をする必要はない。

「2 隣接建築物・周辺地盤等及び構造躯体に関する危険度」について

① 隣接建築物・周辺地盤の破壊による危険(共通)

調査対象建築物の存する敷地の危険性について判定する。隣接する建築物が傾いていて、敷地に倒れ込む危険がある場合等が該当する。

なお、被害を受けそうだが、危険性の程度が不明確な場合は、Bランクの判定をする。

② 不同沈下による建築物全体の傾斜

Bランク(1/300~1/100)は、1/300を超え1/100以下を示す。

③ 建築物全体又は一部の傾斜

傾斜を生じた階の上の階数が、1階以下の場合あるいは2階以上の場合でそれぞれ判定する。

Bランクの、(1/100~1/30)は1/100を超え1/30以下の範囲を、(1/200~1/50)は、1/200を超え1/50以下の範囲を、それぞれ示す。

④ 部材の座屈の有無

柱・梁等の構造部材のそれぞれの座屈被害の状況を確認できる範囲で判定する。

⑤ 筋違の破断率

各通りの構面内の筋違の破断状況をできるだけ全数調査する。天井筋違等の水平筋違は調査対象外とする。

Bランクの(20%~50%)は、20%を超え50%以下の範囲を示す。

筋違は、2本で1対として抵抗しており、1本でも破断している場合は破断数を1対と数え、調査対象に対する破断対数の割合により被害ランクの区分を行う。

⑥ 柱梁接合部及び継手の破壊

柱と梁の仕口及び梁の継手接合部の破壊状況について、目視できる範囲で調査する。一部破断及び亀裂発生数が総数の20%以下の場合にはBランク、総数の20%を超える場合はCランクとする。ただし、一部破断及び亀裂発生数が総数の20%以下の場合でも、梁端部が1ヶ所でも完全に破断している場合は、Cランクとする。

⑦ 柱脚の破断

柱脚部分の破壊の状況に応じて、被害ランクの区分を行う。

⑧ 腐食の有無

各部材の発錆による腐食の発生の有無を調査し、断面欠損による耐力の低下に關与しているか否かという観点から、被害ランクの区分を行う。

「3 落下危険物・転倒危険物に関する危険度」について(共通)

ここでは、落下物、転倒物による危険性を判定する。

| 落下危険物、転倒危険物全体の判定基準 | |
|--------------------|--|
| A ラ ン ク | <ul style="list-style-type: none">明らかに危険性がないと考えられる場合 |
| B ラ ン ク | <ul style="list-style-type: none">被害の危険性が相対的に低い場合、または予測される被害が比較的軽い場合など窓ガラスが何枚か割れていて、余震により類似の窓ガラスの損傷による危険性が高い場合やすでに同種の転倒物がかなり倒れていて、余震による転倒の危険性が高い場合 |
| C ラ ン ク | <ul style="list-style-type: none">すでに傾いていたり、支持するものがかなり壊れていて落下する危険性が高い場合転倒物については、支持するボルトなどが破断している場合やすでに傾斜している場合各項目の記述事項には該当しないが、落下や転倒に対する危険性が高い場合 |

① 瓦

② 窓枠・窓ガラス

③ 外装材 湿式の場合

ここでは、土壁、漆喰壁、モルタル壁、タイル張り等が該当する。湿式の壁がない場合は、記入の必要はない。

④ 外装材 乾式の場合

ここでは、木板、金属板、金属系や窯業系のサイディング、石膏ボード、下見板、羽目板、ベニヤ板等のボード類を釘やボルトなどで固定するタイプのものが該当する。乾式の壁のない場合は、記入の必要はない。

⑤ 看板・機器類

看板、ウインドクーラー、屋上に設置されたタンクなど、建築物に固定されている機器等の危険を判定する。

⑥ 屋外階段

⑦ その他

ブロック塀、自動販売機等の転倒の危険、バルコニー、煙突など落下の危険など①～⑥までに該当しない項目で危険なものがある場合、最も危険度の高い項目を()内に記入し判定する。特に危険なものがない場合は記入の必要はない。